

Knopflerfish(ノブラフィッシュ)、 リコーの複合機、レーザープリンターなどの新製品に採用

ゲートスペース・テレマティックス株式会社（本社：スウェーデン、代表取締役社長兼最高経営責任者クリスタ・ラーション、以下、GSTM）のOSGi™に準拠したプラットフォームであるKnopflerfishが、株式会社リコー（本社：東京、社長執行役員桜井正光、以下リコー）のEmbedded Software Architecture™ (ESA)に組み込まれるミドルウェア・コンポーネントとして採用されたことを、発表します。リコーが今後販売する主な複合機及びレーザープリンター製品にKnopflerfishが主要の共通コンポーネントとして組み込まれます。

リコーが Knopflerfish を ESA の主要ミドルウェアとして採用した背景には、法人顧客向けに、堅牢で柔軟性に優れたソフトウェア実効環境を提供できることが、あげられます。リコーは、業界のリーダーの地位を維持し、法人顧客が、最も効果的で効率的なドキュメント処理を実行できる環境を最先端技術の Knopflerfish によって実現することが可能になります。これは、ドキュメントに関して、多くの法人顧客が指示するソリューション・パートナーとして、最適なビジネス環境を提供するというリコーの長期的な企業方針に基づくものです。

リコーは、複合機やレーザープリンターにおけるJava™技術の開発と採用においての先駆者であり、ポータビリティに優れたKnopflerfishをOSGiの唯一のフレームワークとして稼働させることで、複雑化するユビキタス時代のオフィス環境にスムーズなデータの活用及び管理の一元化の実現に主要な役割を果たします。また、Knopflerfishは顧客の個々の業務内容に基づき、移植性の高い様々なアプリケーションの管理およびサポートを提供します。Knopflerfishがユビキタス時代のオフィス環境の最適化に貢献するリコーの製品に不可欠なフレームワークとなります。これは、OSGiが広くオフィス環境にも浸透していくことを意味し、今後の産業機器の標準プラットフォームとなることが期待されます。

Knopflerfish は、既存のプラットフォームとして、テレマティックス、モバイル、レジデンシャル・ゲートウェイ、産業機器などの分野で確立されたフレームワークで、顧客のオフィスに設置された複合機及びレーザープリンターに対し、新たなアプリケーションや機能の追加、削除、アップグレードなどを、機器を稼働させた状態で実行し、永続的な管理を実現します。OSGi に準

拠した Knopflerfish が主要コンポーネントに存在することで、ユーザやシステム・インテグレータが開発したソリューションとリコーが提供する先端技術であるプラットフォームに組み合わせることも可能です。OSGi に準拠した Knopflerfish の最大の利点は、販売後にリリースされる新しいアプリケーションやプロトコルなどの機能追加をサポートできるという点です。

<ゲートスペース・テレマティクス社>

ゲートスペース・テレマティクス株式会社は、Java™とOSGi™を基本枠組みとした、ユビキタス・サービスの世界を実現するミドルウェアを提供している世界有数のリーディング・ミドルウェア企業です。ゲートスペース・テレマティクスのサービス性を重視したミドルウェアを利用することによって、クライアント側のデバイス上のアプリケーションは、簡単かつ安全に追加、削除、アップグレード、また、変更することが可能となります。クライアント上のサービス・アプリケーションは、ダイナミックに稼動し、新規追加または、変更に対応が出来ます。詳しくは、<http://www.gatespacetelematics.com>をご参照ください。

<Knopflerfish(ノプラフィッシュ)について>

ゲートスペース・テレマティクス株式会社は、オープンソース・ディストリビューションである、Knopflerfish の創造者であり管理者であります。一般にダウンロード可能な Knopflerfish を提供することで、ゲートスペース・テレマティクスは、顧客企業がミドルウェアを十分に評価する機会を提供し、オープン・ソース・ソフトウェアを商用製品に安全に導入できる環境を実現します。詳しくは、<http://www.knopflerfish.org>をご参照ください。

<OSGi アライアンスについて>

OSGi™ アライアンスは、コンポーネント統合プラットフォームに基くサービスやアプリケーションの相互互換性を立証するべく、確立されたプロセスを推進する世界的な技術革新者の共同体です。1999年3月に設立され、複数の業界での採用を目指し、仕様を指定し、参照実装、テストスイート、承認などのプロセスを提供しております。OSGi技術は、多くのフォーチュン・グローバル 100 に挙げられる著名な企業の製品とサービスに提供されています。詳しくは、非営利技術団体である、<http://www.osgi.org> をご参照ください。

<株式会社リコー>

デジタル・オフィスソリューションのプロバイダーである、リコーは、複合機能のプリンター、ファクス、DVD/CDメディア、デジタルカメラを含む、広範囲にわたるデジタル機器やネットワーク機器を提供することで人と情報技術のインターフェースに新しい価値をもたらします。詳細は、<http://www.ricoh.com> <http://www.ricoh.co.jp/> をご参照ください。

<Embedded Software Architecture™について>

リコーのEmbedded Software Architecture™は、オープンかつスケーラブルなプラットフォームで様々な利用価値があります。 高品質のネットワーク・インターフェースを持った、Java技術、オブジェクト指向の開発言語に基づいており、業務用複合機、レーザープリンターに更に安定したインテグレーションを実行出来ます。 また、開発されたアプリケーションは、容易にかつ、費用対効果が高く、複数のプラットフォーム間で移行が可能となります。 詳細は、<http://www.ricoh.co.jp/dspinfo/rdsp/esa/index.html> をご参照下さい。

OSGi は、米国及び他の国における OSGi アライアンスの登録商標です。

Java は、米国及びその他の国における、米国 Sun Microsystems, Inc.の登録商標です。

「Embedded Software Architecture」は、株式会社リコーの商標です。

本リリースに関する報道機関からのお問い合わせ
ゲートスペース・テレマティクス株式会社
セールス・マーケティング
高（たか） 恭子
電話：+46 31 701 4650
Email：kyoko.jansson@gatespacetelematics.com